

「H29小規模なリゾートホテル」の製図に関する質疑応答

【会員からの質問】

・質問メールをそのままを記載

一つ質問させてください。

記述問題の設備計画の⑤に、屋内設備スペースの床面積について「設備機械室は、受水槽と給水ポンプ置場として約40㎡、浴室用ろ過装置置場として約20㎡、中水道システムの薬液注入装置、搬送ポンプなどとして約20㎡、その他搬出入とメンテナンススペースを考慮して、約100㎡とした。」記載がありますが、予測課題3では屋外に受水槽を設置しているので、**機械室**は60㎡でも足りるのでしょうか？

また、予測課題3の解説で設備スペースの部分に「**給湯設備とろ過機械室を兼ねる。**」とあります。前述の記述問題の文章内には中央給湯方式による給湯設備に関する床面積が出て来ていませんが、問題ないのでしょうか？

【解答】

Q1: 記述問題の設備計画の⑤に、屋内設備スペースの床面積について「設備機械室は、受水槽と給水ポンプ置場として約40㎡、浴室用ろ過装置置場として約20㎡、中水道システムの薬液注入装置、搬送ポンプなどとして約20㎡、その他搬出入とメンテナンススペースを考慮して、約100㎡とした。」記載がありますが、予測課題3では屋外に受水槽を設置しているので、**機械室**は60㎡でも足りるのでしょうか？

⇒屋外に受水槽を置く場合は、***。
給水設備と給湯設備の機械室は、***。

受水槽を屋外に設置した場合の機械室の目安

- ・中央給湯方式***。
- ・浴槽循環ろ過装置の機械室は、***。
- ・中水道システムの機械室は、***。

⇒中水道システムは、***。
従って、中央給湯方式と浴槽循環ろ過装置の機械室として***。

更に、この中央給湯方式と浴槽循環ろ過装置とで、*** (図1参照)。

通常の浴槽循環ろ過装置は、***。
ただし、このろ過器と熱交換器とポンプが***。
⇒試験で***。

上記からは、**機械室*****。
設備機械室に***。
各自の設備採用が***。
なお、これは、試験であるので、***。

Q2: また、予測課題3の解説で設備スペースの部分に「**給湯設備とろ過機械室を兼ねる。**」とあります。前述の記述問題の文章内には中央給湯方式による給湯設備に関する床面積が出て来ていませんが、問題ないのでしょうか？

⇒記述問題の解説「設備の⑤」では、***。
考え方は上記**Q1**の通りであるので、それを踏まえて、記述内容を変更して下さい。

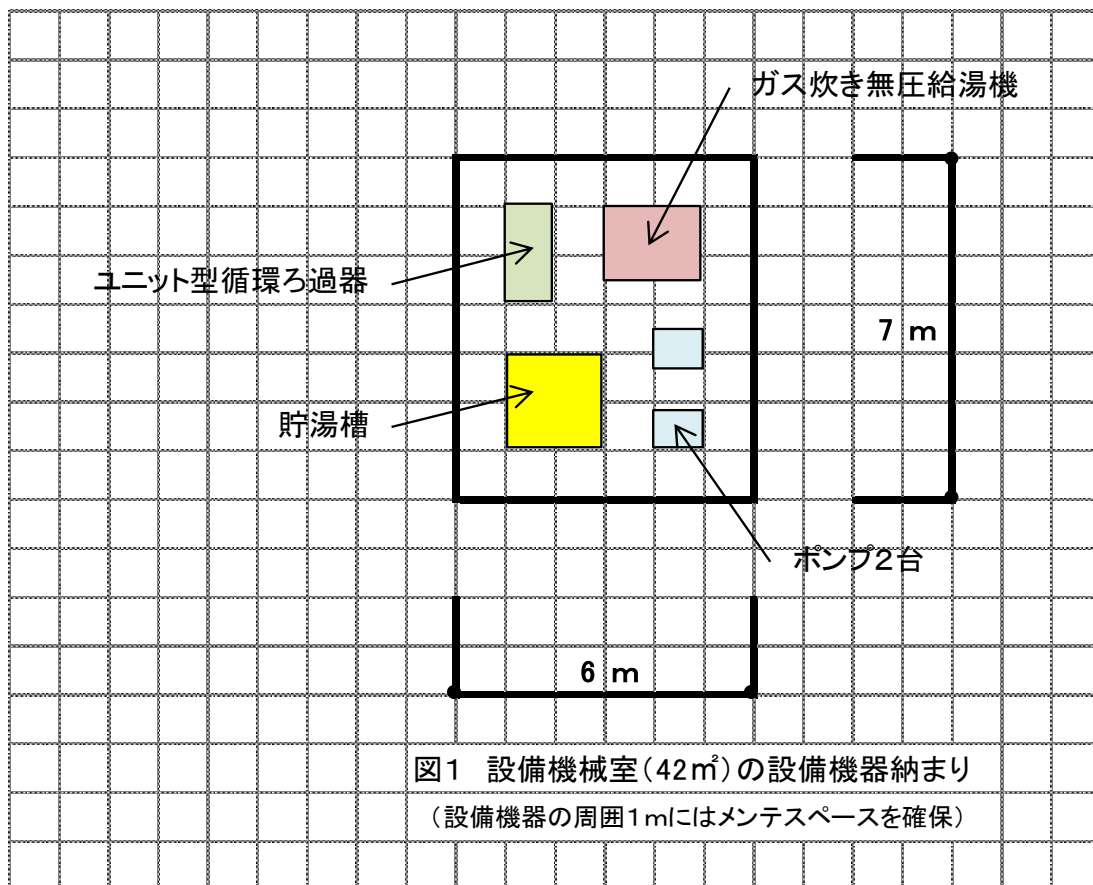


図1 設備機械室(42m²)の設備機器納まり
(設備機器の周囲1mにはメンテナンススペースを確保)

注意:この図は、最小納まりを求めたものであり、製図試験としては、循環ろ過装置の機械室として約20m²、中央給湯方式(ガス炊き無圧給湯機、貯湯槽、ポンプ2台)の機械室として約40m²として方が良い。ここの解説は、Q1解答をご確認下さい。